

がん対策推進基本計画の進捗について



令和5年度第2回がん対策推進委員会
令和6年2月9日(金)

【令和5年度活動報告】

計画の基本理念と体系図

基本理念

がんを知り、
がんと向き合い、
がんとともに暮らせるまちづくり

基本目標

- 1 がん予防の推進
- 2 がんの早期発見の推進
- 3 がん医療の充実と療養生活の質的向上
- 4 がん患者とその家族への支援の充実
- 5 働く世代へのがん対策の充実

施策の体系

- (1) がんに関する知識の普及
- (2) 生活習慣の改善によるがん予防の取り組みの推進
- (3) 受動喫煙の防止
- (1) がん検診の受診率の向上
- (2) がん検診の質の向上
- (1) がん医療の充実と医療従事者等の育成支援
- (2) 在宅医療の推進
- (3) 緩和ケアの充実
- (1) 情報提供と相談支援の充実
- (2) がん患者とその家族の生活支援
- (1) 市内事業所及び保険者等との連携によるがん対策の充実

1 がん予防の推進

(1) すこやか相談所等の予防啓発活動

【保健総務課地域保健推進室】
 【健康推進課】

●健康教育

地域住民を対象に、健康課題に応じた健康教育を企画・実施しています。がん予防に関しては、主に幼稚園や児童館に出向き、女性がん(子宮頸がん、乳がん)の予防をテーマとし、保護者に対して検診の重要性を伝えています。

実施者	実施回数 (R5.12末時点)	参加延べ人数 (R5.12末時点)
すこやか相談所	12回	193人
健康推進課(出前講座)	3回	155人

●図書館と連携した啓発

図書館に特設展示スペースを設け、がん・生活習慣病・健康づくり関連図書等と、がん検診等啓発パンフレットを配置しました。

実施場所	実施期間	テーマ等
和邇図書館	R5.10.1～10.31	今からできる、がん予防！～生活習慣を見直そう～
北図書館	R5.11.7～12.8	普段の生活を振り返り、生活習慣病を予防しよう！
市立図書館	R6.2.3	骨密度チェックとがんを考える展示

1 がん予防の推進

(2) 企業と連携した取組 【健康推進課】

連携協定を締結している明治安田生命保険相互会社及び第一生命保険株式会社と連携して啓発活動に取り組んでいます。

●おおつ健康フェスティバル

令和5年10月29日(日)、4年ぶりに開催。
 テーマ「のぼそう健康寿命 とりもどそう元気と笑顔」
 第一生命:シセイカルテ(がん予防コーナーと共同実施)
 明治安田:ベジチェック(食育コーナーと共同実施)

●「がんについて考える日」市民フォーラム

令和6年2月18日(日)開催予定
 テーマ「知っておきたいがんのこと」
 当日、会場ロビーにて関係団体のブースを設置。
 明治安田生命保険相互会社に参加の協力を要請。



2 がんの早期発見の推進

(1) がん検診の実施 【健康推進課】

注) 各年度とも4月から11月までの受診者数

検診種別 \ 年度	R2	R3	R4	R5(暫定値)
胃がん検診(内視鏡)	263人	446人	643人	720人
胃がん検診(エックス線)	540人	879人	904人	547人(※1)
子宮頸がん検診	7,108人	6,891人	7,116人	7,199人
乳がん検診	2,669人	3,936人	3,416人	4,086人
大腸がん検診	10,406人	11,111人	11,547人	11,058人
肺がん結核検診	12,192人	12,444人	13,183人	12,903人
肝炎ウイルス検診	1,379人	1,458人	955人	1,085人
胃がんリスク検診	869人	730人	120人(※2)	68人

※1 【胃エックス線】令和4年度まで、40歳以上・年1回の受診を案内していましたが、令和5年度から、国の指針に合わせ、50歳以上(偶数年齢)・2年に1回の受診としました。
(令和5年度のみ、経過措置として奇数年齢も受診可能としています。)

※2 【胃リスク】令和3年度までは対象者に個別通知していましたが、令和4年度から、年度年齢40~60歳の未受診者を対象とし、希望者に受診券を送付することとしました。

2 がんの早期発見の推進

【無料クーポン(乳・子宮・肝炎)】

(2)がん検診無料クーポン券・受診券の送付【健康推進課】

【受診勧奨】 送付のべ数:145,034通	対象者数	発送日
乳がん検診無料クーポン券(封書)	3,900人	4月26日
子宮頸がん検診無料クーポン券(封書)	3,347人	
各種がん検診受診券(3つ折りはがき)	19,402人	5月31日
乳がん検診受診案内(2つ折りはがき)	4,810人	
子宮頸がん検診受診券(2つ折りはがき)	32,892人	
女性のがん検診受診券(3つ折りはがき)	57,416人	
肝炎ウイルス検診無料クーポン券(封書) ※大腸がん検診受診券セット	23,267人	6月19日



【各種がん 受診券はがき】



【乳・子宮 再勧奨はがき】

【クーポン対象者への再勧奨】 送付のべ数:17,969通	対象者数	発送日
肝炎ウイルス検診再勧奨(はがき) ※各種がん検診受診案内を含む	11,163人	11月1日
乳がん検診再勧奨(はがき)	3,605人	11月27日
子宮頸がん検診再勧奨(はがき)	3,201人	



2 がんの早期発見の推進

無料クーポン・受診券等送付対象年齢表
(令和5年度)

国指針で特に受診が推奨されている年齢(胃がん検診以外)

再勧奨の対象

国指針で特に受診が推奨されている年齢(胃がん検診)

検診種別	交付内容	年度年齢																																				
		20	21	22	~	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70~	
乳がん	★:無料クーポン券(封書) ☆:無料クーポン券(封書) ○:受診勧奨ハガキ							★	☆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
子宮頸がん	★:無料クーポン券(封書) ☆:無料クーポン券(封書) ○:受診券(ハガキ)	★	☆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
大腸がん	□:受診券(封書) ◇:受診券(ハガキ)						□	□								◇	□			◇			□				◇	□				◇						
肺がん	◇:受診券(ハガキ)															◇				◇							◇											
胃がん																◇				◇							◇											
各種がん	□:案内チラシ(封書) ■:案内チラシ(封書)						□	□									□						□					□										
肝炎	◆:無料クーポン券(封書) □:無料クーポン券(封書)						◆	□									□						□						□									

☆・○・□・◇ ... 国・県補助の対象

★・■・◆ ... 国・県補助対象外

2 がんの早期発見の推進

(3) 受診しやすい環境づくり 【健康推進課】

●がんセット検診の実施

1月27日(土)に皇子山陸上競技場にて5がん、3がん、2がんのセット検診を実施しました。 計69名 ※暫定数

●特定健康診査と同日実施のがん検診の充実

全日程(23回)で大腸がん検診・肺がん結核検診を実施予定です。
また、乳がん検診・子宮頸がん検診を各10回実施し、うち7回はセットで受診できるようにしています。

●集団検診(地域巡回)の土曜・日曜開催の充実

乳がん検診(全12回):土曜日10回、日曜日1回 ※子宮頸がんセット4回
胃がん検診(胃部エックス線検査/全43回):土曜日3回

●集団肺がん結核検診の実施(高齢者結核対策)

老人福祉センターを会場とし、2回実施(12/20,1/18)しました。 計71名※暫定数

●乳がん検診実施体制の見直し

令和6年度から県内集合契約に参画することについて、市と契約する医療機関との調整を進めてきました。 ⇒ 受診可能な医療機関の充実

【1/27 5がんセット検診】



3 がん医療の充実と療養生活の質的向上

(1) 在宅療養支援の推進 【地域医療政策課】

市民向けの啓発講座や、保健医療関係者の連携強化を目的とした会議・研修を開催しました。

【会議・研修会開催回数】

在宅医療連携拠点運営会議	1回
訪問診療・訪問看護体制強化検討会	2回
在宅医療・介護連携のための合同研修会	17回
在宅療養・看取りの市民啓発講座	8回
入退院支援に関する情報交換会	1回



3 がん医療の充実と療養生活の質的向上

(2) 在宅医療実施状況調査 【地域医療政策課】

市内診療所の在宅医療（往診・訪問診療）の取組状況を把握し、医療機関の同意を得た上で情報を公開するとともに、後方支援を行う病院と情報共有することで連携強化を進めています。調査は、年1回実施しています。

●R5調査規模

対象機関	市内診療所
実施時期	R5.7.21～R5.8.3
対象診療所	259診療所
回答診療所数	206診療所
回答率	79.5%

●在宅医療の取組状況

在宅医療に取り組んでいる	95 (46.1%)
往診及び訪問診療の両方をしている	63
訪問診療のみしている	13
往診のみしている	19
在宅医療はしていない	111

●在宅療養支援診療所の届出の有無(N=95)

届出あり	48
届出なし	47

3 がん医療の充実と療養生活の質的向上

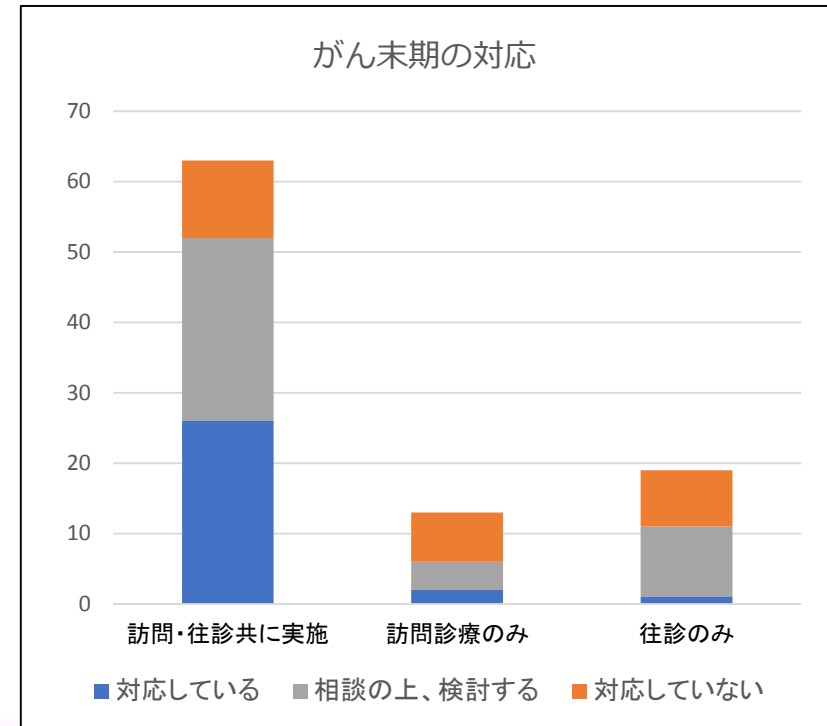
●がん末期の方への対応状況(N=95)

対応している	29	} 69 (72.6%)
相談の上、検討する	40	
対応していない	26	
総計	95	

【内訳】

	訪問診療 及び往診	訪問診療 のみ	往診 のみ
対応している	26	2	1
相談の上、検討する	26	4	10
対応していない	11	7	8
総計	63	13	19

在宅医療に取り組んでいると回答した診療所(N=95)のうち、72.6%ががん末期の方の往診・訪問診療に「対応している」又は「相談の上、検討する」と回答。



3 がん医療の充実と療養生活の質的向上

(3) ホームページ「大津市がんに関する情報サイト」

【健康推進課】

大津市がんに関する情報サイト

日本人の2人に1人ががんになると言われ、
と共に生きる、がんになっても働き続けたい
ください。

2月4日は「がんについて考

身近な人と語ろう、知ろうがんの

大津市では毎年2月4日を「がんについて
市民や事業所の皆様もこの機会に、ぜひ42
ら取り組んでみましょう。

また、皆様の「がんについて考える」取

[「Otsu TAC\(Think About Cancer](#)

在宅医療を支えてくれる医療機関や事業所について知りたい

がん患者さんが住み慣れた自宅で療養生活を送る場合、療養や日常生活を支えるために必要な施設や、在宅療養を支えてくれる専門家がいます。

[在宅医療に関する医療資源情報\(訪問診療・往診実施医療機関\)について](#)

[入退院時の連携について](#)

[滋賀の療養情報 \(PDFファイル: 4.5MB\)](#)

[在宅医療に関する医療資源情報\(訪問診療・往診実施医療機関\)について](#)

[入退院時の連携について](#)

[滋賀の療養情報 \(PDFファイル: 4.5MB\)](#)

在宅医療を支えてくれる薬局・薬剤師を知りたい

在宅医療を支えてくれる薬局や薬剤師を知りたい方は、一般社団法人滋賀県薬剤師会のホームページで検索することができます。

[薬剤師の在宅訪問・在宅ホスピス薬剤師\(一般社団法人滋賀県薬剤師会\)](#)

4 がん患者とその家族への支援の充実

(1)がん患者のアピアランスケア支援事業 【健康推進課】

がん患者の皆さまの社会参加を応援し、療養生活の質がよりよいものになるよう、ウィッグ(かつら)や帽子の購入経費の一部を助成する事業を平成30年10月から開始しています。

- 令和5年度は、県内全市町で同様の助成事業が実施されています。
- 国の現計画、県の次期計画において、具体的な施策の1つに「アピアランスケア」が明記されています。

【助成人数】

(人)

	H30 (10月～)	R1	R2	R3	R4	R5 (12月まで)
男性	4	5	0	7	4	3
女性	40	119	122	140	140	104
合計	44	124	122	147	144	107

【令和5年度 年齢区分別助成人数】

(人)

年齢 (歳)	～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	合計
人数	0	1	7	16	31	19	33	107

4 がん患者とその家族への支援の充実

(2) 男性用トイレへのサニタリーボックスの設置推進 【健康推進課】

前立腺がんや膀胱がんの治療によりおむつや尿漏れパッドを日常的に使用する男性を想定し、男性用トイレにサニタリーボックスの設置を進めてきました。

市が管理する公共施設については、安全・衛生管理上の問題等により設置困難な箇所を除き、全ての施設(177施設)への設置が完了しました。

● 主な設置場所(施設数)と設置数

施設区分	施設数	男性用個室トイレの数	うち、ボックス設置済の数
市役所本庁舎	1	59	59
公園・プール・競技場	21	119	44
市民センター	36	123	36
観光施設	29	36	36

● 設置後の管理状況(R6.1時点) 特に問題は生じていない。



サニタリーボックス

加齢に伴い尿漏れパッドに悩んでおられる方が多いです。
 一瞬ごみは捨てないでください。

5 働く世代へのがん対策の充実

民間企業との連携によるがん対策推進事業 【健康推進課】

令和3年度に実施した本市計画の中間評価において、小規模事業所におけるがん対策が課題に挙げられ、令和4年度からモデル事業として実施した。

①小規模事業所におけるがん対策推進事業

- ・実態調査(アンケート、ヒアリング) 対象:2,000事業所
- ・保健師によるがん患者支援に関する相談指導及び従業員に対するがん検診受診啓発
参加:50事業所

②就労環境整備支援事業

- ・社会保険労務士による支援 参加:11事業所

③がん対策就労環境整備奨励金の給付

- ・上記②の事業に参加した事業所のうち、がん検診の受診率が基準を満たし、かつ、がん対策に関する取組を宣言した事業所に奨励金(20万円)を給付した。
交付:9事業所(R4:6事業所 R5:3事業所)



令和6年2月6日(火)、「働く世代のがん対策推進会議」にて上記事業の最終報告を行った。

5 働く世代へのがん対策の充実

民間企業との連携によるがん対策推進事業

【事業評価】

各事業(がん患者支援に関する相談・指導及びがん検診受診啓発、就労環境整備支援)において、職種の専門性を活かしながら支援できたこと、また、それらを一連で支援できたことは効果的であった。

しかしながら、就労環境整備の支援につながった事業所が2,000以上ある小規模事業所の中から50事業所という限られた数であったこと、また、産業保健に精通した保健師の数が限られていること等から、市内の事業所に向けた継続的な支援としては非効率的である。

【今後の方向性】

- ・がん検診受診率の向上に向けた周知啓発の強化
- ・効果的な就労環境整備支援の推進

➡ 引き続き「働く世代のがん対策推進会議」で協議を重ねていく。

【令和6年度活動計画】

第1期計画は最終年度を迎えます

～がんを知り、がんと向き合い、がんとともに暮らせるまちづくり～

1 第2期大津市がん対策推進基本計画の策定

- ・ 第1期計画の取組の評価・分析
- ・ がん対策に関する関係機関へのヒアリング
- ・ がん対策推進委員会における内容の検討（年間3回予定）
- ・ パブリックコメントの実施（R6.12頃予定）

2 がん検診の実施体制の確保

- | | | |
|---------|-----|--|
| 乳がん検診 | ・・・ | 県内集合契約への移行初年度 |
| 胃がん検診 | ・・・ | 内視鏡・エックス線ともに50歳以上の
偶数年齢に対象者を限定（経過措置の撤廃） |
| 肺がん結核検診 | ・・・ | 二次読影医の安定した確保に向けた調整 |

3 がん検診の受診機会の充実

- ・ 特定健康診査と同日で実施するがん検診
- ・ 乳がん・子宮頸がん集団検診（地域巡回型）の土日開催
- ・ 効果的なセット検診の実施検討
 - ⇒ 様々な啓発週間等と連動した検診の企画
 - ⇒ 病院でのセット検診・休日検診の実施呼びかけ